

戸田地区小中一貫校 推進委員会たより No.3

平成 29 年 8 月 発行
沼津市教育委員会事務局 教育企画課
所在地：沼津市御幸町 16-1
電 話：055-934-4821
F A X：055-931-8977
E-mail：kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp

日頃より本市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
戸田地区小中一貫校推進委員会は、平成 28 年度に組織され、2 回の話合
いと 1 回の学校視察（東京都町田市）を実施しました。
平成 29 年度の推進委員会は、5 回の開催を予定しています。
今号では 5 月と 6 月に実施した委員会の様子についてお知らせします。



推進委員と今年度のスケジュール

(1) 推進委員

委員は、学識経験者、戸田地区住民、児童生徒の保護者及び学校関係者からなる 12 名で組織されています。

なお、29 年度は、お子さんの卒業や人事異動等により 5 人の委員の皆様が交代しました。



今年度の委員会の様子

(2) 今年度のスケジュール（予定）

推進委員会では、小中一貫校化に向けた整備を進めるにあたって、子どもたちにこのような機能を残したい、このような環境にしてあげたいということについて話し合っていく予定です。

時期	主な内容
H29.5 月	委員の委嘱 『基本方針 ^{※1} 』の説明 等
6 月	戸田小中一貫校化に関する計画等の概要説明（調査会社参加 ^{※2} ）
7 月	導入機能案 ^{※3} の中間報告と意見交換
8 月	導入機能案の最終報告と意見交換
H30.3 月	市側の進捗状況報告と意見交換



- ※1…沼津市立小・中学校の適正規模・適正配置の基本方針。
基本方針は、沼津市のホームページで見ることができます。
- ※2…株式会社三菱総合研究所。
- ※3…施設の長寿命化、多様な教育活動に 대응する学校施設、災害時の避難所としての機能などに関する基本的な整備方針案。

話し合われた主な内容

(1) 戸田小・中学校の現状と今後について

戸田小は昭和 53 年、戸田中は昭和 36 年の建築になります。

調査会社の調査によると、両校舎とも現時点での安全性は確保されていますが、戸田中の校舎については老朽化が進んでおり、今後も長期間使用するにあたっては、大規模な改修工事が必要になるとのことです。

そのため、今後の方向性として、小中一貫校化を図る際には、戸田小の校舎を活用することとし、戸田中の校舎については、小中一貫校開校後は使用しないということ事務局から示し、ご理解をいただきました。



←現在の戸田中学校舎

(2) 長寿命化改修工事について

小中一貫校化を図る際には、戸田小校舎の長寿命化改修工事を実施する予定です。長寿命化改修工事とは、『老朽化した建物について、不具合を直し、耐久性を高めることに加え、機能や性能を引き上げる改修を行うこと』※4です。推進委員会では以下のような長寿命化改修の事例が、調査会社より紹介されました。

※4…文部科学省：学校施設の長寿命化改修の手引きより抜粋



←長野県岡谷市
神明小学校の事例↓



↑新潟県燕市の事例。
LED照明の採用。

神奈川県小田原市
早川小学校の事例。
内装を木質化した
トイレ。↓



(3) 委員の皆様からいただいたご意見等（・は委員からのご意見等。→は意見に対する現時点での構想等）

- ・小学校校舎の工事期間中、小学生はどこで学ぶのか？
→現段階では、工事期間中、小中学生ともに中学校校舎で学ぶことを考えている。
- ・小学校校舎を小中一貫校化した場合、体育館までの動線を確保してもらいたい。
→雨や風を防ぐことを含め、中学校校舎の中を通らない形で整備したい。
- ・給食センターはどうなるのか？
→子どもの数は減るが、給食は教育的にも重要であると考えている。現在、あらゆる角度から検討しているところである。
- ・子どもたちの学力が落ちないような教育をお願いしたい。
→学力の保証に向け、今後も子どもたちの教育環境の維持、確保に努めていく。

上記以外にも、委員の皆様からは、戸田の子どもたちのことを考えた様々なご意見が出されました。